

各 位

リアルコム株式会社
 代表取締役社長 龍 潤生
 (コード番号: 3856 東証マザーズ)
 問合せ先: 取締役 吉永正紀
 電話: 03-6864-4001 (代表)

子会社による合同会社（SPC）の持分取得（孫会社化）に関するお知らせ

当社の連結子会社であるWWB株式会社（以下、「WWB」といいます。）は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、太陽光発電事業体である合同会社（SPC 以下、「本事業体」といいます。）の持分を100%取得（孫会社化）することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本事業体による太陽光発電事業（以下、「本事業」といいます。）において、WWBは単独ではなく、今後、共同事業者とともに本事業を推進・運営していくことを予定しております。本事業体が保有する電力受給に関する権利等を確保するため、本事業体の持分については、一時的に今回、全持分をWWBが取得することとなりますが、共同事業者がその持分の全部または一部を今後取得する予定です。

記

1. 本事業体の持分取得の趣旨及び理由

当社グループは、再生可能エネルギー社会の構築に貢献するため、当社のIT技術とWWBの太陽光発電システムのノウハウを基盤に、事業シナジーを図り、太陽光発電事業を成長事業として位置づけ、経営資源を集中することで収益の拡大に尽力しております。また、より一層の業容拡大のため、太陽光パネル・モジュールの製造・販売、建築工事施工、IT技術を利用した保守運営・メンテナンスなど太陽光発電事業におけるワンストップサービスを実現しており、グループ全体の業績向上に努めております。

今回、太陽光発電事業における大規模案件（メガソーラー案件）として、本事業のデューデリジェンス（精査）作業を実施したうえで、本事業の収益・採算性等を勘案し、総合的に検討した結果、当社グループの収益に大きく貢献するものと判断し、本事業体の持分を取得することにいたしました。

また、今後の事業方針としても、当社グループの持続的成長の確保に向けて、引き続き、太陽光発電事業を成長事業として位置づけ、収益拡大を図るため、継続的に太陽光発電事業における案件の確保をしていく所存であります。

2. 本事業体（異動する孫会社）の概要

(1)	名 称	合同会社角田電燃開発	
(2)	所 在 地	東京都豊島区東池袋三丁目9番9号	
(3)	代 表 社 員	M. Gホールディングス株式会社	
(4)	事 業 内 容	太陽光発電所の保有、建設、運営、メンテナンスなど	
(5)	資 本 金 の 額	5万円	
(6)	設 立 年 月 日	平成26年3月18日	
(7)	大株主及び持株比率 (平成27年3月31日現在)	M. Gホールディングス株式会社 100%	
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	該当事項はありません。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※本事業体は、平成26年3月18日に設立された会社であるため、当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態について該当する数値はありません。

3. 本事業（太陽光発電所）の概要

(1) 事業名称	(仮称) WWB 宮城仙南太陽光発電所 (所在：宮城県)
(2) 事業面積	約 400,000 m ²
(3) 出力規模	約 17 MW(メガワット)
(4) 売電単価	36 円/W (税抜)
(5) 着工	平成 28 年 4 月頃予定
(6) 運転開始時期	平成 29 年 10 月頃予定
(7) パネル等設備	受注者：WWB

4. 連結子会社 WWB の概要

(1) 名称	WWB 株式会社
(2) 所在地	東京都品川区東品川二丁目 2 番 4 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 龍 潤生
(4) 事業内容	太陽光発電事業、建機販売事業など
(5) 資本金の額	5000 万円

5. 持分取得の相手先の概要

(1) 名称	M. G ホールディングス株式会社	
(2) 所在地	東京都豊島区東池袋三丁目 9 番 9 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 宮代昌三	
(4) 事業内容	太陽光発電プロジェクトの企画、コンサルティング、開発など	
(5) 資本金の額	3000 万円	
(6) 設立年月日	昭和 23 年 10 月 28 日	
(7) 純資産	本開示は任意開示のため、持分譲渡契約上の秘密保持義務により開示を控えさせていただきます。	
(8) 総資産	本開示は任意開示のため、持分譲渡契約上の秘密保持義務により開示を控えさせていただきます。	
(9) 大株主及び持株比率	本開示は任意開示のため、持分譲渡契約上の秘密保持義務により開示を控えさせていただきます。	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

6. 取得持分数、取得価額及び取得前後の所有持分の状況

(1) 異動前の所有持分	0.0%
(2) 取得持分	100.0%
(3) 取得価額	本開示は任意開示のため、持分譲渡契約上の秘密保持義務により開示を控えさせていただきます。
(4) 異動後の所有持分	100.0%

7. 日程

- (1)取締役会決議日 :平成 27 年 4 月 23 日
- (2)持分譲渡契約書締結日:平成 27 年 4 月 23 日
- (3)持分譲渡日 :平成 27 年 4 月 23 日

8. 今後の見通し

本持分取得による平成 27 年 6 月期の連結業績に与える影響につきましては軽微であります、中期的に当社連結業績の向上に資するものと見込んでおります。

今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (平成 27 年 2 月 13 日公表分) 及び前期連結実績

(百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成 27 年 6 月期)	4,133	452	372	259
前期連結実績 (平成 26 年 6 月期)	3,346	263	240	234